

音楽と音の本収録

音楽と音の本【2014No.4】(HP 収録)

分類：単行本

著者・編者：谷口高士編著

書名：音は心の中で音楽になる

副題：音楽心理学への招待

発行所：北大路書房

発行年度：2009年7月初版第9刷

備考：



概要：

本書の内容は音楽認知研究に関する音楽心理学を主に、音楽療法や音楽の生理的研究も含めた幅広いものになっています。著者であり編者でもある谷口高士氏は音楽教育と音楽心理学の専門家らしく、各章は多彩な専門分野の第一線の著者が目次に示されたような分担で執筆しています。

【目次】

1章	音楽心理学の方法	倉片 憲治
2章	旋律（旋律の音高的側面）	吉野 巖
3章	リズム（旋律の時間的側面）	後藤 靖宏
4章	音の響き	谷口 高士
5章	音楽の聴取	榊原 彩子
6章	音楽の記憶	三雲真理子
7章	演奏と作曲	倉片 憲治・田中 吉史
8章	音楽療法	稲田 雅美
9章	音楽と脳	栗栖 麗

音楽心理学の方法論や音楽と脳の生理学のような専門分野になると理解が進みませんが、5章の音楽の聴取や6章の音楽の記憶のところでは、未熟なリスナーに過ぎない我々にも具体的な設問に答えるかたちで書かれていますので、オーディオの仲間と印象を語り合うときに非常に参考になります。

例えば、次のような設問に対する説明を、データを交えながら行っています。

- ・音楽のどんな部分でどんなふうに感じているのだろうか？
- ・違う音楽を聴くと、気分や行動がどう変わるのかな？
- ・同じ曲でも演奏の仕方が違うと、本当に印象も変わってくるのかな？
- ・演奏している人が伝えたいことは、ちゃんと聴く人に伝わっているのだろうか？
- ・聴く人の性格って本当に音楽の好みと関係あるのだろうか？
- ・音楽の感じ方って、年齢や経験によってどのように変わるのだろうか？
- ・何度も聴いている間に印象って変わっていくのだろうか？
- ・その時の気分によって感じ方は変わるのだろうか？

いくつかの例を参考までに下記に記します。

「同じ曲でも演奏の仕方が違うと、本当に印象も変わってくるのかな？」では、テンポや強弱の変化が印象に関係することが示されています。

「聴く人の性格って本当に音楽の好みと関係あるのだろうか？」では、心理学的な性格分類と好みの音楽との関係を調べていますが、攻撃的、自己中心的、衝動的、非共感的でタフな性格はロックやジャズを好むという結果が出ています。

「演奏している人が伝えたいことは、ちゃんと聴く人に伝わっているのだろうか？」では、演奏者に感情を表現するよう指示しそのように演奏したことが、確かにリスナーに伝わっています。演奏会での聴衆の反応はそれなりに意味があるのです。

「何度も聴いている間に印象って変わっていくのだろうか？」に対しては、実験データは確かに印象がよくなっているような傾向を示しています。ですから、客観的な評価を行う時は注意しなければなりません。

職業と好みの音楽とか、音楽と同伴する他の趣味についての調査はありませんが、筆者の周辺の理系の研究職、技術職は圧倒的にクラシック音楽を好んでいます。研究室の指導教官は大学のオケの指揮者でしたし、会社の同僚はアマチュアオーケストラのコンサートマスターをしていました。会社の先輩、同輩、後輩で未だに演奏会で顔をあわせるものもいます。アインシュタインの音楽好きは有名ですし、ノーベル賞受賞者の福井謙一教授のインタビューで後ろにタンノイのコーナーヨークがあったとオーディオ仲間が教えてくれました。また、カメラの趣味とオーディオの趣味を同時に持つ人は多いですが、音楽好きでグルメ、ワイン、日本酒に一家言を持つ人もたくさんいます。

話が脱線しましたが、本書のもう一つの特徴は短いコラム欄があって、音響研究、比較音楽論、指揮・演奏・調律など、音楽心理学に関連するさまざまな分野の専門知識を有する著者が専門領域の知識のポイントを要領よくまとめています。

【コラム】

心理学と音楽理論	田中吉史
聴覚の生理神経的基礎	谷口高士
音高情報処理の発達	吉野 巖
調認知モデル	吉野 巖
リズム知覚に関するモデル	後藤靖宏
リズム知覚能力の発達	後藤靖宏
リズムとメロディの関係	岡田顕宏
音の物理的次元	谷口高士
協和感の発達	谷口高士
音律と聴取印象の関係	下迫晴加
絶対音感	榊原彩子
演奏者の動きと音楽の印象	下迫晴加
歌の記憶	後藤靖宏
音楽聴取における文脈効果	荒川恵子
音楽の普遍的認知過程	田中吉史
演奏様式の歴史的編纂	荒川恵子
なわとび遊びの音楽心理学	小川容子
感情の心理的測定	谷口高士
音楽と映像の相互作用	菅野禎盛
ラテラルティの発達	栗栖 麗
感情の神経・生理学的測定	谷口高士

さらに詳細は省きますが、**Tea Lounge** というコーナーがあって肩の凝らないエピソードが紹介されています。ここだけ読んでいくと良い息抜きになります。